

- 4 点 O を原点とする座標空間に 4 点 $A(1, 0, 0)$, $B(0, 1, 1)$, $C(1, 0, 1)$, $D(-2, -1, -2)$ がある。 $0 < a < 1$ とし、線分 AB を $a : (1-a)$ の比に内分する点を E、線分 CD を $a : (1-a)$ の比に内分する点を F とする。

(1) \vec{EF} は a を用いて $\vec{EF} = (\text{アイ} a, \text{ウエ} a, \text{オ} - \text{カ} a)$ と表される。

さらに、 \vec{EF} が \vec{AB} に垂直であるのは $a = \frac{\text{キ}}{\text{ク}}$ のときである。

(2) $a = \frac{\text{キ}}{\text{ク}}$ とする。 $0 < b < 1$ として、線分 EF を $b : (1-b)$ の比に内分する点を G とすると、

\vec{OG} は b を用いて $\vec{OG} = (\frac{\text{ケ} - \text{コ} b}{\text{サ}}, \frac{\text{シ} - \text{ス} b}{\text{サ}}, \frac{\text{セ}}{\text{サ}})$ と表される。

(3) (2) において、直線 OG と直線 BC が交わるときの b の値とその交点 H の座標を求めよう。

点 H は直線 BC 上にあるから、実数 s を用いて $\vec{BH} = s\vec{BC}$ と表される。また、ベクトル \vec{OH} は実数 t を用いて $\vec{OH} = t\vec{OG}$ と表される。

よって、 $b = \frac{\text{ソ}}{\text{タ}}$, $s = \frac{\text{チ}}{\text{ツ}}$, $t = \text{テ}$ である。したがって、

点 H の座標は $(\frac{\text{ト}}{\text{ナ}}, \frac{\text{ニヌ}}{\text{ナ}}, \text{ネ})$ である。

また、点 H は線分 BC を $\text{ノ} : 1$ に外分する点である。

解説 (1) 点 E は線分 AB を $a : (1 - a)$ の比に内分するので、 $\overrightarrow{OE} = ((1 - a), a, a)$ また、点 F は線分 CD を $a : (1 - a)$ の比に内分するので、 $\overrightarrow{OF} = ((1 - a) - 2a, -a, (1 - a) - 2a)$ よって、 $\overrightarrow{EF} = (-2a, -2a, 1 - 4a)$ と表される。
 さらに、 \overrightarrow{EF} が \overrightarrow{AB} に垂直のとき、内積 $\overrightarrow{EF} \cdot \overrightarrow{AB} = 0$ となればよいから、 $\overrightarrow{AB} = (-1, 1, 1)$ より、 $(-2a) \times (-1) + (-2a) \times 1 + (1 - 4a) \times 1 = 0$ より、 $a = \frac{1}{4}$ となる。

(2) $a = \frac{1}{4}$ のとき、 $E\left(\frac{3}{4}, \frac{1}{4}, \frac{1}{4}\right)$ 、 $F\left(\frac{1}{4}, -\frac{1}{4}, \frac{1}{4}\right)$ より、点 G は線分 EF を $b : (1 - b)$ の比に内分するので、 $\overrightarrow{OG} = \left(\frac{3}{4}(1 - b) + \frac{1}{4}b, \frac{1}{4}(1 - b) - \frac{1}{4}b, \frac{1}{4}(1 - b) + \frac{1}{4}b\right) = \left(\frac{3 - 2b}{4}, \frac{1 - 2b}{4}, \frac{1}{4}\right)$ と表される。

(3)(2) において、 $\overrightarrow{BH} = s\overrightarrow{BC}$ より、 $\overrightarrow{OH} = (1 - s)\overrightarrow{OB} + s\overrightarrow{OC} = (s, 1 - s, 1 - s + s) \dots \textcircled{1}$

また、 $\overrightarrow{OH} = t\overrightarrow{OG} = \left(\frac{3 - 2b}{4}t, \frac{1 - 2b}{4}t, \frac{1}{4}t\right) \dots \textcircled{2}$

①、②を比較して、 $s = \frac{3 - 2b}{4}t$ 、 $1 - s = \frac{1 - 2b}{4}t$ 、 $1 = \frac{1}{4}t$

これらを解くと、 $b = \frac{3}{4}$ 、 $s = \frac{3}{2}$ 、 $t = 4$ である。

したがって、点 H の座標は①に代入して、 $\left(\frac{3}{2}, \frac{-1}{2}, 1\right)$ である。

また、 $\overrightarrow{BH} = \frac{3}{2}\overrightarrow{BC}$ より、点 H は線分 BC を 3 : 1 に外分する点である。